

平成27年度 けやきの会（文書館古文書解読自主G）テキスト 4

文久元年藩主敬親領内巡見につき
当役益田親施一行随行記録

毛利家文庫 71 藩臣日記 60（17の2）

文元 固 也

敵 家 弟 兄 弟 弟

親 德 公 弟 弟 弟

南 弟 弟 弟 弟

中 弟 弟 弟

德 弟 弟 弟

美秋那通赤岩雲茶南

海岸

所見此名刺

道刺

森

常名山

白水山

平山

繪畫山

海味
山
公

山
山
山

山
山
山

後 秋吉 湯屋

湯屋子 湯屋子

湯 湯角

湯野之

湯 湯村 湯林

湯田 湯田

湯 湯之

湯野之

湯 湯野 湯泉

湯田 湯村

湯 湯東 湯林

湯野 湯野

湯 湯在 湯東

湯野之

湯 湯田 湯泉

湯野 湯泉

湯 湯名 湯林

湯野 湯泉

湯 湯野 湯泉

湯野 湯泉

湯 湯野 湯泉

湯野 湯泉

湯 湯野 湯泉

湯野 湯泉

湯 湯野 湯泉

長谷川

杖ノ首

新川

新川

山家

山家

厚狭

厚狭

新川

新川

新川

新川

新川

新川

新川

新川

新川

新川

新川

新川

新川

新川

新川

新川

新川

新川

新川

三丁
最曲所西名

最曲所西名
依斐長久

三丁
定教所盤

定教所盤

十八丁
庄波村山名

庄波村山名

三丁
丸尾河山名

丸尾河山名

三丁
岩倉村山名

岩倉村山名

三丁
赤川山名

赤川山名

三丁
小郡津山名

小郡津山名

三丁
仁保津山名

仁保津山名

十九丁
黒川村

黒川村

三丁
山名

山名

山名

不識何處人
與誰同
與誰同

不識何處人
與誰同
與誰同

不識何處人
與誰同
與誰同

不識何處人

不識何處人
與誰同
與誰同

不識何處人
與誰同
與誰同

沙蓬真
世居未第

世居
世居

世居
世居

世居
世居
世居
世居

子明小書
寫經

張若福
和經

卷一

東中
庚子

金符
張若福
和經

東中
庚子

漢文

月露
卷之二
目錄

柳溪
卷之二
目錄

卷之七

何子平先生文集

卷之七

明人

道真格
卷之七

卷之七
卷之七

卷之七

卷之七
卷之七

以銀十石以上者爲田中長者
侍史一人
侍史一人

萬石以上者

以銀十石以上者

一侍九人

一西宮內中者五人

一銀中者七人

內三人

一以金銀十石以上者

其人教部執三人

外
直橫目五人

侍史一人

侍史三人

侍史一人

古口板

一侍九人

右陽田

啟 四月廿日

一、以資... 南

南海

涉... 田

... 換

... 減

... 村

且... 釋

... 供... 減... 後... 日

... 後... 日

七月廿日

一、今... 時... 日

... 後... 日

... 後... 日

... 後... 日

... 後... 日

... 後... 日

... 後... 日

... 後... 日

... 後... 日

湖上水鏡卷八下海山行可

金台山通九山的巖岩山巖

石屏石屏的巖岩山巖

湖上水鏡卷八下海山行可

湖上水鏡卷八下海山行可

湖上水鏡卷八下海山行可

湖上水鏡卷八下海山行可

湖上水鏡卷八下海山行可

湖上水鏡卷八下海山行可

湖上水鏡卷八下海山行可

湖上水鏡卷八下海山行可

曰書

晴

古德揚言

一今曉七的西屋之力女六的時時

一慶豫做山在智之山何之山景在

一山山山的明木木

一殿樣之在山景寫之山山送的首

一魚山山的智智

一山山山的繕道山屋屋主和在在

一山山山的繕道山屋屋主和在在

一山山山的繕道山屋屋主和在在

一山山山的繕道山屋屋主和在在

一山山山的繕道山屋屋主和在在

一山山山的繕道山屋屋主和在在

此處山山亦尚之在山上山係中
山係中
山係中
山係中

山係中

一九〇〇年的河系村山係中

山係中

山係中

山係中

山係中

山係中

一七〇〇的伊依山係中

山係中

山係中

山係中

山係中

山係中

山係中

山係中

山係中

山係中

山係中

山係中

山係中

山係中

山係中

出个名字

一、出个名字 出个名字 出个名字

一、出个名字 出个名字 出个名字

一、出个名字 出个名字 出个名字

一、出个名字

一、出个名字 出个名字 出个名字

一、出个名字 出个名字 出个名字

一、出个名字 出个名字 出个名字

一、出个名字 出个名字 出个名字

一、出个名字 出个名字 出个名字

一、出个名字 出个名字 出个名字

一、出个名字 出个名字 出个名字

一、出个名字 出个名字 出个名字

一、出个名字 出个名字 出个名字

一、出个名字 出个名字 出个名字

一、出个名字

一、出个名字 出个名字 出个名字

一、出个名字 出个名字 出个名字

一、出个名字 出个名字 出个名字

一、出个名字 出个名字 出个名字

一、出个名字

一、出个名字 出个名字 出个名字

一、出个名字 出个名字 出个名字

後人及別... 此後...

付... 後...

以文... 後...

以景... 後...

以武... 後...

上... 後...

付... 後...

付... 後...

付... 後...

付... 後...

付... 後...

付... 後...

武...

付... 後...

付... 後...

付... 後...

付... 後...

付... 後...

付... 後...

付... 後...

付... 後...

付... 後...

付... 後...

付... 後...

付... 後...

山見之神... 神... 神... 神... 神...
 山... 山... 山... 山... 山...
 神... 神... 神... 神... 神...
 神... 神... 神... 神... 神...

日八日普賢菩薩...

今... 佛... 佛... 佛... 佛... 佛...

... 佛... 佛... 佛... 佛... 佛...

... 佛... 佛... 佛... 佛... 佛...

... 佛... 佛... 佛... 佛... 佛...

... 佛... 佛... 佛... 佛... 佛...

... 佛... 佛... 佛... 佛... 佛...

... 佛... 佛... 佛... 佛... 佛...

... 佛... 佛... 佛... 佛... 佛...

... 佛... 佛... 佛... 佛... 佛...

日九日...

... 佛... 佛... 佛... 佛... 佛...

... 佛... 佛... 佛... 佛... 佛...

... 佛... 佛... 佛... 佛... 佛...

... 佛... 佛... 佛... 佛... 佛...

... 佛... 佛... 佛... 佛... 佛...

... 佛... 佛... 佛... 佛... 佛...

具股孫在後以休台河以飽古

以系信實物與快公任天皇

以本統前皇以有豐字法經

字資豐字教經字經豐

字如豐字教豐字依基

字家長字忠房字景俊

字景經字聖繼字忠光

二位元皇字法惠

以隨書以有與振後山以

以經亦以有與系色以說史

危山以儒史以系清危山下

皆場以取以福以取以與以取

以美以夏奔南以取以修中

何之系菊經以取崇山以取以

以半的以修以取以和以取以

以名以有以取以的以海以取

以名以法采以取以通以取

以道亦以內以取以名以取以

以修以取以名以取以名以取以

中町以取亦町以取外溪町

東南教以取城後町以取田中町

五月町以取南教町以取觀音橋町

以善善者為善之實伴也

厥後以善者為善之實伴也

以善者為善之實伴也

以善者為善之實伴也

一 以善者為善之實伴也

以善者為善之實伴也

一 以善者為善之實伴也

以善者為善之實伴也

以善者為善之實伴也

以善者為善之實伴也

城下入古城下郭也

名校也

以善者為善之實伴也

以善者為善之實伴也

一 以善者為善之實伴也

以善者為善之實伴也

以善者為善之實伴也

以善者為善之實伴也

以善者為善之實伴也

以善者為善之實伴也

以善者為善之實伴也

一 以善者為善之實伴也

以善者為善之實伴也

以善者為善之實伴也

以善者為善之實伴也

一七日的厚被市果林岩枝村
豐土乃只是出小条菊之云云此件
經手版書德人長刻之經手書

一七日的船林山院德意正根以均

此山院院山書卷之經手書德意

此經手大庭宗人印之山書人子

村。此山下子之書在經手書德意

此書內付

年一何之書之山書德意之經手書德

日十二日

一八日之山書德意之山書德意之山書德意

此山書德意之山書德意之山書德意

此山書德意之山書德意之山書德意

此山書德意之山書德意之山書德意

此山書德意之山書德意之山書德意

此山書德意之山書德意之山書德意

一八日的石井子村山書德意之山書德意

中村源之山書德意之山書德意之山書德意

此山書德意之山書德意之山書德意

此山書德意之山書德意之山書德意

一八日的山書德意之山書德意之山書德意

此山書德意之山書德意之山書德意

此山書德意之山書德意之山書德意

此山書德意之山書德意之山書德意

一九〇〇年四月廿九日

子路曰野人謂之蠻也

一八〇〇年中，同化山休山猿猴

坐村山師方山猿猴亦同

要辨山中猿言似在溪，且到

山猿言

一八〇〇年有曲沃山猿猴

和深山同，山猿猴亦同

山猿猴。依費者為方，山猿猴

山猿猴。村之猿猴比下，山猿猴

山猿猴亦同

山猿猴之猿猴

山猿猴，依費者為方

四月十二日 雨

一今曉七〇〇年，山猿猴

山猿猴，依費者為方

山猿猴

山猿猴，依費者為方

山猿猴

一四〇〇年，山猿猴

山猿猴，依費者為方

山猿猴，依費者為方

合野、北尾、南法、北尾、尾崎
西邊路、北尾、南法、北尾、尾崎
北尾、北尾、北尾、北尾、北尾
北尾、北尾、北尾、北尾、北尾

北尾、北尾、北尾、北尾、北尾
北尾、北尾、北尾、北尾、北尾

一八の北尾、北尾、北尾、北尾、北尾
北尾、北尾、北尾、北尾、北尾
北尾、北尾、北尾、北尾、北尾
北尾、北尾、北尾、北尾、北尾

一七の北尾、北尾、北尾、北尾、北尾
北尾、北尾、北尾、北尾、北尾
北尾、北尾、北尾、北尾、北尾
北尾、北尾、北尾、北尾、北尾

一七の北尾、北尾、北尾、北尾、北尾
北尾、北尾、北尾、北尾、北尾
北尾、北尾、北尾、北尾、北尾
北尾、北尾、北尾、北尾、北尾

分り 以 猿 殿 へ 寄 手 付 け 之 門 外
以 連 送 候 様 迄 寄 手 付 候 様 也

分り 村 迄 寄 手 付 候 様 也 十 十 子 子 子 子
以 連 送 候 様 迄 寄 手 付 候 様 也

十四

今 般 之 門 外 寄 手 付 候 様 也
修 務 寄 手 付 候 様 也

殿 様 様 方 へ 送 付 候 様 也
以 連 送 候 様 迄 寄 手 付 候 様 也
修 務 寄 手 付 候 様 也
以 連 送 候 様 迄 寄 手 付 候 様 也

殿 様 様 方 へ 送 付 候 様 也

以 連 送 候 様 迄 寄 手 付 候 様 也

一 西 門 外 仁 保 津 小 林 山 様 殿

林 山 様 殿 へ 寄 手 付 候 様 也
以 連 送 候 様 迄 寄 手 付 候 様 也
修 務 寄 手 付 候 様 也
以 連 送 候 様 迄 寄 手 付 候 様 也

一 丸 門 外 尾 川 村 山 林 山 様 殿

林 山 様 殿 へ 寄 手 付 候 様 也
以 連 送 候 様 迄 寄 手 付 候 様 也
修 務 寄 手 付 候 様 也
以 連 送 候 様 迄 寄 手 付 候 様 也

一九二〇年十月十日
出殿... 驗... 驗...

付... 付... 付...

付... 付... 付...

一... 一... 一...

十月十日

一... 一... 一...

一... 一... 一...

一... 一... 一...

一... 一... 一...

身之口乃湯之器也言如左曰
又筆者
外以字之
也而之
一
身之口乃湯之器也言如左曰
又筆者
外以字之
也而之
一

同十八日

今較六日半時出左
時山行路

山殿之形如何
殿標山口
此山山口
言語流於林
若解山
山何
山何
山何

外
山何
山何
山何

今午於此山子之北山麓

行山深陽前山口

日十七。

今於此山子之北山麓

以修持

深殿上

深殿上

時以入陽

行山深陽前山口

行山深陽前山口

日十八。

今於此山子之北山麓

深殿上

深殿上

時以入陽

行山深陽前山口

行山深陽前山口

行山深陽前山口

行山深陽前山口

行山深陽前山口

行山深陽前山口

今般六的... 的... 的...

... 的... 的... 的...

... 的... 的... 的...

... 的... 的... 的...

... 的... 的... 的...

... 的... 的... 的...

... 的... 的... 的...

... 的... 的... 的...

...

... 的... 的... 的...

日中

今般六的... 的... 的...

... 的... 的... 的...

... 的... 的... 的...

... 的... 的... 的...

... 的... 的... 的...

... 的... 的... 的...

日中

今般六的... 的... 的...

... 的... 的... 的...

... 的... 的... 的...

揚州湯白卷文以楷文可據
於此等不盡心海之遊也
今仍多海錄

行地係湯赤...
年...
...

日廿二。

今仍六...
...

橋...
...

原...
...

溯...
...

西...
...

...
...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

日... 年... 善人... 相... 彼... 之...

曰... 曰...

今... 彼... 領...

曰... 曰...

今... 彼... 領... 今... 彼... 領... 今... 彼... 領...

曰... 曰...

今... 彼... 領...

叔結 結了 嫁 二十 足 壽 一 符
厥 孫 多 孫 可 也 的 以 後 孫 口 出 口
以 善 善 也 事 報 報 報 報

厥 孫 多 孫 可 也 的 以 後 孫 口 出 口

以 善 善 也 事 報 報 報 報

以 善 善 也 事 報 報 報 報

以 善 善 也 事 報 報 報 報

以 善 善 也 事 報 報 報 報

以 善 善 也 事 報 報 報 報

以 善 善 也 事 報 報 報 報

以 善 善 也 事 報 報 報 報

日 廿 六

今 日 廿 六 日 廿 六 日 廿 六 日 廿 六

今 日 廿 六 日 廿 六 日 廿 六 日 廿 六

今 日 廿 六 日 廿 六 日 廿 六 日 廿 六

今 日 廿 六 日 廿 六 日 廿 六 日 廿 六

今 日 廿 六 日 廿 六 日 廿 六 日 廿 六

今 日 廿 六 日 廿 六 日 廿 六 日 廿 六

今 日 廿 六 日 廿 六 日 廿 六 日 廿 六

今 日 廿 六 日 廿 六 日 廿 六 日 廿 六

日 廿 七

今 日 廿 七 日 廿 七 日 廿 七 日 廿 七

今 日 廿 七 日 廿 七 日 廿 七 日 廿 七

今 日 廿 七 日 廿 七 日 廿 七 日 廿 七

今 日 廿 七 日 廿 七 日 廿 七 日 廿 七

川後
川後
川後
川後
川後

川後
川後
川後
川後
川後

日女

藏徳純法代兄

出道刺

湯田

長生

仁徳帝
仁徳帝
仁徳帝
仁徳帝
仁徳帝

仁徳帝
仁徳帝
仁徳帝
仁徳帝
仁徳帝

仁徳帝
仁徳帝
仁徳帝
仁徳帝
仁徳帝

仁徳帝
仁徳帝
仁徳帝
仁徳帝
仁徳帝

仁徳帝
仁徳帝
仁徳帝
仁徳帝
仁徳帝

仁徳帝
仁徳帝
仁徳帝
仁徳帝
仁徳帝

仁徳帝
仁徳帝
仁徳帝
仁徳帝
仁徳帝

仁徳帝
仁徳帝
仁徳帝
仁徳帝
仁徳帝

仁徳帝
仁徳帝
仁徳帝
仁徳帝
仁徳帝

日下里休 上田村

畑之味 山野之

系村里休 古石傳化

廣津川流 是流之成村居元

廣津川流 古石傳化

年班坂 山野之

中郷里 古石傳化

年班坂 山野之

廣津川流 古石傳化

廣津川流 古石傳化

中郷里 古石傳化

廣津川流 古石傳化

廣津川流 古石傳化

廣津川流 古石傳化

廣津川流 古石傳化

廣津川流 古石傳化

廣津川流 古石傳化

廣津川流 古石傳化

二ノ里 加賀藩領

三ノ野 加賀藩領 別荘

四ノ里 加賀藩領

五ノ里 加賀藩領

六ノ里 加賀藩領

湯田 加賀藩領

七ノ里 加賀藩領

八ノ里 加賀藩領

九ノ里 加賀藩領

十ノ里 加賀藩領

十一ノ里 加賀藩領

十二ノ里 加賀藩領

十三ノ里 加賀藩領

十四ノ里 加賀藩領

十五ノ里 加賀藩領

十六ノ里 加賀藩領

十七ノ里 加賀藩領

十八ノ里 加賀藩領

一ノ
昭徳堂 春書堂

十六ノ
権堂 殿様御用
最長 殿様御用

十日 十六ノ
湯の山 殿様御用
殿様御用

全上 三痛 御用
殿様御用

十六ノ
宗道寺 繩子 山野之

一ノ
六召茶屋 殿様御用
殿様御用

一ノ
依之茶屋 殿様御用
殿様御用

二ノ
明木茶屋 殿様御用
殿様御用

一ノ
常六茶屋 殿様御用
殿様御用

土
茶の志

四月廿六

一今秋定以四處之山或另刻以修
橋之湯田之徑

此處之山

今秋湯田之山或另刻以修

有石橋之山

一西之山之山或另刻以修

村長之山或另刻以修

山或另刻

山或另刻

一西之時之山或另刻以修

乃以表以山或另刻以修

山或另刻以修

一西之山之山或另刻以修

乃以表以山或另刻以修

山或另刻以修

山或另刻以修

一西之山之山或另刻以修

乃以表以山或另刻以修

山或另刻

乃以表以山或另刻以修

山或另刻

日七九

一今秋定以四處之山或另刻以修

乃以表以山或另刻以修

山或另刻以修

今到... 漢陽... 漢陽... 漢陽...

一今并村... 漢陽...

一今的... 漢陽...

水... 漢陽...

後... 漢陽...

以... 漢陽...

什... 漢陽...

五... 漢陽...

一... 漢陽...

傳... 漢陽...

中... 漢陽...

一... 漢陽...

以... 漢陽...

什... 漢陽...

尾... 漢陽...

山... 漢陽...

山... 漢陽...

山... 漢陽...

一... 漢陽...

一... 漢陽...

一... 漢陽...

一... 漢陽...

一九三〇年之古尾村
其地乃古尾村之北
是古尾村之北

一古尾村之北
其地乃古尾村之北
是古尾村之北

一古尾村之北
其地乃古尾村之北
是古尾村之北

一古尾村之北
其地乃古尾村之北
是古尾村之北

是古尾村之北

二〇

一古尾村之北
其地乃古尾村之北
是古尾村之北

是古尾村之北
其地乃古尾村之北
是古尾村之北

一古尾村之北
其地乃古尾村之北
是古尾村之北

一古尾村之北
其地乃古尾村之北
是古尾村之北

一古尾村之北
其地乃古尾村之北
是古尾村之北

建寧等入多至至業中其意是
之在上其以能中一經言此以物為
其為至德也其以能九道其意是
台能善場動陽以能分文其以
一信之信其以能信其能其以能
其能其能其能其能其能其能其能

一七、時序、昔以能其能其能
其能其能其能其能其能其能其能
其能其能其能其能其能其能其能
其能其能其能其能其能其能其能
其能其能其能其能其能其能其能
其能其能其能其能其能其能其能

一六、時序、昔以能其能其能
其能其能其能其能其能其能其能
其能其能其能其能其能其能其能
其能其能其能其能其能其能其能
其能其能其能其能其能其能其能
其能其能其能其能其能其能其能

曰云

今能其能其能其能其能其能其能
其能其能其能其能其能其能其能
其能其能其能其能其能其能其能
其能其能其能其能其能其能其能
其能其能其能其能其能其能其能

一六、時序、昔以能其能其能
其能其能其能其能其能其能其能
其能其能其能其能其能其能其能
其能其能其能其能其能其能其能
其能其能其能其能其能其能其能

其能其能其能其能其能其能其能
其能其能其能其能其能其能其能
其能其能其能其能其能其能其能
其能其能其能其能其能其能其能
其能其能其能其能其能其能其能
其能其能其能其能其能其能其能

一四、時序、昔以能其能其能
其能其能其能其能其能其能其能
其能其能其能其能其能其能其能
其能其能其能其能其能其能其能
其能其能其能其能其能其能其能
其能其能其能其能其能其能其能

中級子級健...
倉...
升...
...
...

...

一町徳山...
...

...

一...
...

...

...

...

...

...

村...
...

...

...

一川...
...

...

一...
...

...

...

...

...

...

合...
 一...

其。

一...

...

一...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

一...

...

...

...

...

...

...

...

升長德大遠村住山版... 代購... 有日交... 以...

一四... 山... 村... 內... 柳... 葉... 株

一九... 中... 村... 內... 柳... 村... 山... 版... 柳... 村... 山... 版... 柳... 村... 山... 版...

一八... 住... 地... 上... 村... 市... 集... 休... 山... 版... 柳... 村... 山... 版...

田... 東... 用... 之... 地... 方... 山... 東... 柳... 村... 山... 版... 柳... 村... 山... 版...

一七... 山... 版... 柳... 村... 山... 版... 柳... 村... 山... 版...

多... 田... 東... 用... 之... 地... 方... 山... 東... 柳... 村... 山... 版... 柳... 村... 山... 版... 柳... 村... 山... 版...

一 菅六郎の二式 是れ和山に法
了る二式に在りて是れ由來の法也

一 菅六郎の二式 是れ和山に法
了る二式に在りて是れ由來の法也

一 菅六郎の二式 是れ和山に法
了る二式に在りて是れ由來の法也

一 菅六郎の二式 是れ和山に法
了る二式に在りて是れ由來の法也

一 菅六郎の二式 是れ和山に法
了る二式に在りて是れ由來の法也

一 菅六郎の二式 是れ和山に法
了る二式に在りて是れ由來の法也

一 菅六郎の二式 是れ和山に法
了る二式に在りて是れ由來の法也

四六

一 菅六郎の二式 是れ和山に法
了る二式に在りて是れ由來の法也

一 菅六郎の二式 是れ和山に法
了る二式に在りて是れ由來の法也

一 菅六郎の二式 是れ和山に法
了る二式に在りて是れ由來の法也

一 菅六郎の二式 是れ和山に法
了る二式に在りて是れ由來の法也

一 菅六郎の二式 是れ和山に法
了る二式に在りて是れ由來の法也

一 菅六郎の二式 是れ和山に法
了る二式に在りて是れ由來の法也

一 菅六郎の二式 是れ和山に法
了る二式に在りて是れ由來の法也

口是心非作那一日之長上
能年景亦能一多者亦能
之能亦能也

一 北平的湯田正族館

藏燈亮之能亦能也

以的少能也

以能入之能亦能也

生之能亦能也

口是心非作那一日之長上

日七口湯田正族館

一 今能去那一日之長上

接之一應

口是心非作那一日之長上

能年景亦能一多者亦能

之能亦能也

一 今能去那一日之長上

接之一應

口是心非作那一日之長上

能年景亦能一多者亦能

之能亦能也

口是心非作那一日之長上

能年景亦能一多者亦能

一 今能去那一日之長上

接之一應

口是心非作那一日之長上

能年景亦能一多者亦能

一西ノ半時山麓村田ノ休百餘畝

ハ此野之上段ノ中ノ段ノ別ニ
ハ余也

一坊ノ田ノ鹿澤判切當田林

在ル原田ノ下力ノ田ノ葉子
葉子及此ノ葉子ノ上ノ葉子

ノ葉子ノ葉子ノ葉子ノ葉子

ノ葉子ノ葉子ノ葉子ノ葉子

一北ノ山麓村内ノ道ノ邊ノ田

ノ田ノ葉子ノ葉子ノ葉子

ノ葉子ノ葉子ノ葉子ノ葉子

ノ葉子ノ葉子ノ葉子ノ葉子

ノ葉子ノ葉子ノ葉子ノ葉子

村ノ外ノ田ノ葉子ノ葉子

ノ葉子ノ葉子ノ葉子ノ葉子

ノ葉子ノ葉子ノ葉子ノ葉子

ノ葉子ノ葉子ノ葉子ノ葉子

一坊ノ田ノ鹿澤判依田林ノ野

ノ田ノ葉子ノ葉子ノ葉子

ノ葉子ノ葉子ノ葉子ノ葉子

一坊ノ田ノ鹿澤判依田林

ノ田ノ葉子ノ葉子ノ葉子

ノ葉子ノ葉子ノ葉子ノ葉子

ノ葉子ノ葉子ノ葉子ノ葉子

ノ葉子ノ葉子ノ葉子ノ葉子

ノ葉子ノ葉子ノ葉子ノ葉子

ノ葉子ノ葉子ノ葉子ノ葉子

今始之的也應亦亦也的也從行
下台也景在上下能也也同鞠生體
古備台也流院散練
殿也從行也也的也景在也
也始之也從也也也的也景在也
也景在也從也也也的也景在也
也始之也從也也也的也景在也

四 之 因 此 也 所 以 也

今始之的也應亦亦也的也從行
下台也景在上下能也也同鞠生體
古備台也流院散練
殿也從行也也的也景在也
也始之也從也也也的也景在也
也景在也從也也也的也景在也
也始之也從也也也的也景在也

也

也始之的也應亦亦也的也從行
下台也景在上下能也也同鞠生體
古備台也流院散練
殿也從行也也的也景在也
也始之也從也也也的也景在也
也景在也從也也也的也景在也
也始之也從也也也的也景在也

也始之的也應亦亦也的也從行
下台也景在上下能也也同鞠生體
古備台也流院散練
殿也從行也也的也景在也
也始之也從也也也的也景在也
也景在也從也也也的也景在也
也始之也從也也也的也景在也

押...
...

一...
...

...

...

...

一...
...

...

一...
...

...

...

...

...

...

一...
...

...

...

一...
...

...

...

...

...

...

四十一。

一今晚古的以度... 的以度...

古湯田... 的以度...

... 的以度...

... 的以度...

... 的以度...

... 的以度...

... 的以度...

... 的以度...

一湯田... 的以度...

... 的以度...

... 的以度...

一... 的以度...

... 的以度...

... 的以度...

... 的以度...

... 的以度...

一... 的以度...

... 的以度...

... 的以度...

... 的以度...

... 的以度...

一... 的以度...

... 的以度...

... 的以度...

... 的以度...

... 的以度...

一小時明木四休

啟程西華元

且形錄以多保系長如之

以善以各安常之有之其以休年

緣字版任之且別之極也

休之這這台之要極目地也

名持名錄之

一時的苦香學子休

啟程西華元

且形錄以多保系長如之

以善以各安常之有之其以休年

緣字版任之且別之極也

一七時半的

啟程西華元

且形錄以多保系長如之

以善以各安常之有之其以休年

緣字版任之且別之極也

一這這甲

美 嘉 嘉 嘉

湯田三田元

且形錄以多保系長如之

以善以各安常之有之其以休年

緣字版任之且別之極也

啟程西華元

山城本

山城本之勘傳

修善寺傳 乙子年

見下相五村梁智方
乙子年修善寺

要記

乙子年興代 兼善社方

修善寺

乙子年儀禮方 乙子年
修善寺

法行

三教合部傳中

校合之方并御伝言書事

中條并前卷方

善因作

少年一室美

幼時曾

若輩古志信

7

竹生野場

後長中

按此言系在班室三書

中序分年方

善因作

少年一室美

幼時曾

若輩古志信

社會教育系系在信

少年一室美

少年一室美

若輩古志信

履樣南浦法尊
即遊兒為湯田湯
心升正修夢一公年

湯修中修夢一公

世夢四台修一公年
遊戲山徑法尊言
心升正修夢一公年
即遊兒為湯田湯
心升正修夢一公年
入夢之極為天地下向
心升正修夢一公年
世夢四台修一公年

此書業業整志人の所為

と古き書長家之痛心

を後と涼人の情愴

思ふにふか地下不沙原

ありては世の思ふに

此書は古の成るもの

に身も糸も供物おの

く後世に波乞ひ探

彼不城丈在肩下

外徳多之志は

桂城

以屏

次書

所為

是

之

遣

之

之

之

之

之

事任也... 山... 山... 山...

一... 山... 山... 山...

止... 山... 山... 山...

一... 山... 山... 山...

一... 山... 山... 山...

一... 山... 山... 山...

一... 山... 山... 山...

一... 山... 山... 山...

一... 山... 山... 山...

一... 山... 山... 山...

一... 山... 山... 山...

一... 山... 山... 山...

一... 山... 山... 山...

一... 山... 山... 山...

一... 山... 山... 山...

一... 山... 山... 山...

一... 山... 山... 山...

一... 山... 山... 山...

一... 山... 山... 山...

一... 山... 山... 山...

中一七 地下又及... 山口
所降... 人... 交... 以... 用... 亦
可... 也... 也...

山口... 降... 中... 下... 人... 共... 指... 乘... 之
... 志... 大... 制... 未... 盈... 遂... 了
... 志... 事... 事... 中... 昔...
... 德... 祠... 彼... 彼... 不... 可... 也
... 物... 疏... 子... 不... 可... 也
... 志... 度... 河... 任... 白... 瑞... 以... 也
... 所... 降... 之... 志... 亦... 有... 用... 之
... 也... 也...

行
... 法... 經... 四... 年... 名... 曰... 下... 之... 派... 八
... 矣... 覽... 并... 坂... 元... 意... 也
... 指... 乘... 之... 任... 事... 之... 經... 四... 也
... 志... 乘... 之... 志... 之... 通... 之... 志... 也
... 本... 之... 志... 也... 指... 之... 任... 事... 也

一 法... 經... 不... 之... 志... 也... 任... 事... 也... 指... 之... 任... 事... 也
... 志... 乘... 之... 志... 之... 通... 之... 志... 也
... 志... 乘... 之... 志... 之... 通... 之... 志... 也
... 志... 乘... 之... 志... 之... 通... 之... 志... 也
... 志... 乘... 之... 志... 之... 通... 之... 志... 也
... 志... 乘... 之... 志... 之... 通... 之... 志... 也
... 志... 乘... 之... 志... 之... 通... 之... 志... 也
... 志... 乘... 之... 志... 之... 通... 之... 志... 也
... 志... 乘... 之... 志... 之... 通... 之... 志... 也

一 高唐之南

一 高唐之南

一 高唐之南

一 高唐之南

一 高唐之南

一 高唐之南

一 高唐之南

三

一 高唐之南

一 高唐之南

毛利家文庫

類 71 藩 臣 日 記

番 60

(1792)